



事業名 2025大阪・関西万博をまちと人の成長の機会に



取組の概要

万博国際交流プログラム(内閣官房国際博覧会推進本部)を契機とした、教育交流を促進するため、ドバイGEMSアル・バルシャ・ナショナルスクールとの連携協定を、2024年1月に締結しました。交流のテーマを「サステイナブル・コレボレーション(次世代エネルギー)」として本市の中学生とGEMS校の生徒が次世代エネルギー等をテーマに環境学習を進めます。

世界が「2050年カーボンニュートラル」という目標を掲げ、脱炭素への転換期である現在、本市の地域経済を支えてきた石油精製工場が2023年10月その機能を停止しましたが、その跡地で次世代航空燃料「SAF」の製造に向け動き出しました。原油産油国であるUAEのなかでドバイは、いち早く原油に頼らない政策を打ち出しています。そのドバイを中心に持続可能なエネルギーについて、相互の中学生及び高校生が共同的な探求学習に取り組んでいきます。

UAE(ドバイ)との交流



2022年のドバイ万博の視察が起点となり、2025年の大阪・関西万博を機に、更なるまちの成長、人の成長に向けて取り組みを進めています。

ドバイ万博はコロナ禍であり、自治体として初めて視察に訪れたのが本市であったことから、歓迎を受け、様々な機関とのご縁が生まれました。特に在ドバイ日本国総領事館の総領事や職員の方には本市を訪問いただくなど継続的な交流へと発展しました。

「世界一高いビルや多様なバックグラウンドの人々が行き交うドバイに訪れることで、子どもたちの成長につながる。是非ともドバイの学生と交流ができないか」と総領事や関係機関に相談し、強力なサポートをいただくことで、交流の一步を踏み出しました。

教育分野での取り組み



2023年11月にGEMS アル・バルシャ・ナショナル・スクール校と初めてのオンライン会議を開催。2024年1月は教育交流の協定を締結することができ、本格的な交流に向けスタートを切りました。

■協定の内容

- ①共同教育プロジェクト:環境の持続性、テクノロジーなど相互に関心のあるテーマについて、共同的な探求学習の実施
- ②交換留学プログラム:学生がお互いの文化や教育システムを体験するための短期交流訪問
- ③文化交流イベント:お互いの文化や伝統を祝うイベントや活動の企画

産業と教育



本市はこの機会を「まちと人の成長」につなげるために、特に以下の点を意識して取り組みを継続したいと考えています。

- ・子どもたちが多様な価値観に触れることで、国際感覚の涵養につなげます
- ・次世代エネルギーの探求や先端技術等について学ぶ機会を得ることで、将来を担う人材の育成につなげます
- ・教育と産業を融合させたまちづくりを行い、学びが技術につながり、技術が明るい未来環境につなげます
- ・在ドバイ日本国総領事館主催の天皇誕生日レセプションにて、本市の特産品である「有田みかんの加工品」を展示しPRをおこないました。有田みかんを代表とする農産物や海産物の海外販路開拓に取り組み、産業振興にもつなげます



問い合わせ先:

担当者: 有田市秘書広報課 桃井

URL: <https://www.city.arida.lg.jp>

Mail: hisho@city.arida.lg.jp